

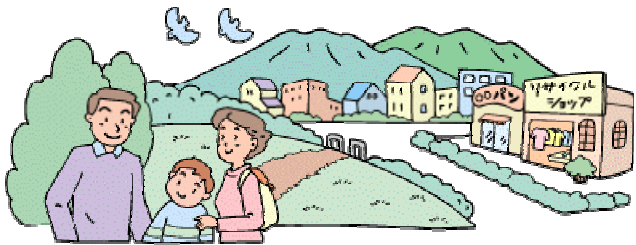
小野地区まちづくりニュース

発行日：平成 20 年 1 月 10 日
 発行者：小野地区まちづくり協議会

(第 2 回) 小野地区

まちづくり協議会開催

～小野地区のみらいを考える～



**第2回まちづくり協議会
 を開催しました!**

12月23日(日)小野公会堂
 において、「第2回まちづくり
 協議会」を開催しました。

町内住民の皆さん18名、市
 開発審査課職員2名、まちづ
 くりアドバイザー3名が参加
 し、簡単な説明を受けた後に
 小野地区内のまち歩きを行な
 い、みんなで地域の現状を確
 認しました。

その後、公会堂に戻り、3
 班に分かれたワークショップ
 形式で小野地区の良いところ、
 悪いところについて話し合い、
 小野地区のまちづくりの目標
 やキャッチフレーズを考えま
 した。



当日の流れ

オリエンテーション

本日の予定の説明
 まち歩きのルート、チェック項目についての説明

まち歩き

○ まち歩き：地区の現状(良いところ、悪いところ)について確認！

まち歩きチェック項目をもとにまち歩きをし、みんなで現地を見ながら地区
 の現状を確認しました。

第1回ワークショップ

ステップ1：小野地区の現状(良いところ、悪いところ)について確認！

まち歩きで確認した小野地区の良いところ、悪いところ(どういう風に改善
 していけば良いかという意見も含めて)を地域づくりの夢マップに整理しま
 した。
 地域の改善点や問題点を付箋に記入し順番に発表しながら図面に貼り付
 けていきました。具体的な場所を特定しながら図面を完成させていきました。

ステップ2：小野地区のまちづくりの目標・キャッチフレーズを考える！

ステップ1の意見を参考にして各自の思う小野地区のまちづくりのキャ
 ッチフレーズを考えました。ステップ1と同様の手順で一人一人順番にキャ
 ッチフレーズを考え図面に貼っていきました。

まとめ

図面を前に貼り出し、各班の代表の方が発表!!

まちづくり協議会の活動予定

【第1回まちづくり協議会】

協議会活動の内容、スケジュールについて
 2007.11.24(土)小野公会堂

【第2回まちづくり協議会】

まち歩きによる問題点、課題の整理
 2007.12.23(日)小野公会堂

【第3回まちづくり協議会】

地区の未来予想図を検討する
 2008.1.18(金)小野公会堂 予定

【第4回まちづくり協議会】

まちづくり構想図をつくり、皆で確認する
 2008.2月予定

【第5回まちづくり協議会】

まちづくり計画の確認、来年度の協議会活動
 について
 2008.3月予定



みんなで小野町内をチェック！！



ワークショップで確認中...



キャッチフレーズ考えてます



各班発表！！



- 【各班の結果】
 《Aグループ》
 (道路・交通について)
 ・ 町内の道路が狭い(南北道)、幅を拡げる、車の避難所をつくる
 ・ 山条のがげのところを整備してほしい
 ・ 町内の市道のL型側溝の改修
 ・ 山条の北側は山へ行くほど道が狭くなる
 ・ 山道に木が被さりトンネル状になっている、木の処理が必要
 ・ 県道に歩道が絶対必要である
 ・ 直線の道路はスピードの出ない工夫してほしい
 (利便施設・サービス施設について)
 ・ 調整区域であるため、田・畑の転用ができない、開発の余地がない
 ・ アタゴ3山の中と右の間の水路整備が必要
 ・ 既存宅地程度に建物を建築できるようにしたい
 ・ 薬師堂周辺に駐車スペースを確保してほしい
 ・ 農業用ポンプ施設がほしい

- ・新公会堂の周りに駐車場がほしい
- ・小野で一時的に駐車場として使用できる場所がほしい

- ・空地を町内会で借り上げて臨時駐車場にする

- ・休耕地を借り上げて市民農園に活用してもらう

(公園・広場について)

- ・子供が遊べる公園がほしい(岩場を利用する)

- ・子供が安心して遊べる場所を確保する

- ・ウォーキングコース(天坊山、3山を利用する)

(残していきたいものについて)

- ・大字が森、薬師堂、日ノ出大明神等は残していきたい

- ・整備された自然環境を残したい

- ・長池周辺は憩いの場になる可能性を秘めている

- ・山条から見た田園の景色

(ルール、住民活動について)

- ・長池の景観を利用して桜の花見をする

- ・ホタルの飛び交う町づくり

- ・小川の水をもっときれいにする、草刈の回数を増やして景観を良くしたい

(まちへの思い)

- ・墓地の南側にある元の畑地が荒れて竹やぶになってしまっている

- ・山の木が松喰虫で枯れている、伐採が必要である

- ・外灯をつけてほしい(全体的に)
- ・新しい公会堂の建設に至る経緯等を知りたい

(キャッチフレーズ)

- ・山あり、川あり、みどりの町小野
- ・山と田と川のある小野

《Bグループ》

(道路・交通について)

- ・農道、水路の草刈が困るので舗装してほしい(全体的に)

- ・ウォーキング道として見土呂フルーッパークからの連絡道を繋げてほしい

- ・公共交通をもっと便利にしてほしい

い

- ・道路が狭いので拡げてほしい(特に南北道)

- ・バスの回数が少ない(一時間に一本しかない)

(便利施設・サービス施設について)

- ・下水道の整備、若い人たちのためには早くできることが必要

- ・公会堂の駐車場を拡げてほしい
- ・買い物が不便である

- ・大水の時の避難場所がほしい(新公会堂の場所が町内では一番高い位置にあるので活用)

- ・大学に通うのに下宿すると人口が減ってしまうので、近くに大学がほしい

- ・薬師堂の近くに駐車場をつくりたい

(公園・広場について)

- ・公園の横が車の通り道であり危険であるため、柵を設けてほしい

- ・小川の流れ(下水)、においが悪い

- ・小川公園として整備した川底の様も見えず残念、昔はきれいだった

- ・小川公園として整備した川底の様も見えず残念、昔はきれいだった

た

- ・田舎であるにも係らず、子供の遊べる公園が少ない

- ・薬師堂広場をつくる
- ・公会堂の駐車場と兼用で子供の遊び場をつくる

- ・たんの山が子供の遊び場である

(残していきたいものについて)

- ・昔はホタルが沢山いた、溝がコンクリートで土が無いため、一部土にしたい

- ・長池と天坊山、良い環境である
- ・薬師堂、大字森を残していきたい

- ・長池の美しい緑をいつまでも後世に残していきたい(イベント等を行う)

- ・長池をきれいに保存したい

(ルール、住民活動について)

- ・道路に犬の糞がある
- ・若い人たちに小野の良さ(古くから伝えられていること)をもっと知ってもらう機会をつくってほしい

- ・各担当の部活動をつくる
- ・ゴミを捨てている(自転車)

- ・各担当の部活動をつくる
- ・ゴミを捨てている(自転車)

（まちへの思い）

- ・水の氾濫の危険があり、改善しなくては住んでくれる人がいない
- ・小川が狭く、大水のときに困る（氾濫が困る）
- ・お墓の見晴らしを良くしたい（竹やぶのカット）

（キャッチフレーズ）

- ・昔のような人情の豊かな小野
- ・癒しがみえるまち 小野
- ・癒しの町 小野の郷
- ・空気もきれいな自然環境の中で子供・高齢者が住みやすい小野
- ・ホタルの住む町 小野
- ・子供も高齢者も安心して楽しんで住める町

《Cグループ》

（道路・交通について）

- ・稲荷神社近くで山林と田が接近し、歩道の邪魔になっている、木の伐採が必要
- ・長池までの道路整備
- ・長池の散策路を整備
- ・バイパス沿いに歩道をつくってほ

しい（ウォーキング）

- ・旧道（県道）からバイパス道路への道が非常に狭い
- ・道路を改良してほしい
- ・交通量が多い道の対策が必要
- ・通学路に防犯灯を増設してほしい
- ・山林の中に歩道があれば、山の中にも入りやすく親しみやすくなる

（利便施設・サービス施設について）

- ・コンビニがほしい
 - ・墓地周辺を整備する
- （公園・広場について）
- ・長池付近の埋立地を利用する
 - ・子供の公園が必要
 - ・公園をフェンスで囲んでほしい

（残していきたいものについて）

- ・山条北部の田畑地帯（ヒラオより北部）の景観は、今後できるだけ自然のまま残すようにしたい、道路も自然のまま残す
- ・とんどしし舞い
- ・秀ノ丸神社周辺の自然
- ・秀ノ丸神社、薬師堂（の仏）、大字森、長池、たんの山は残したい

・長池の周辺の景色

（ルール、住民活動について）

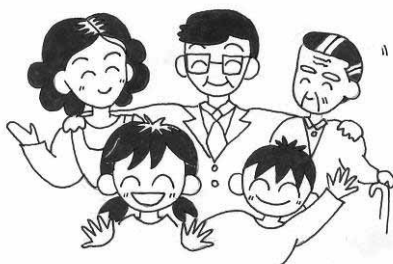
- ・北側（山上）から見た田園風景
- ・廃棄物を捨てないようにする

（まちへの思い）

- ・倉庫の景観が悪い
- ・小川の環境が悪い（ゴミ等が散在、水が汚い）
- ・空き家、空地が目立つので解消する
- ・下条北部の水路が汚れている
- ・下条北部の水路は、配水は出来ているが藻が溜まってしまふ
- ・稲荷山の周辺が雑木林となり見通しが悪い、所々から竹が生えてきている

（キャッチフレーズ）

- ・緑の町 小野
- ・自然豊かな安全なまち
- ・薬師堂と長池の町
- ・人と人とのつながりを大切にす町（小野）
- ・若者が去っていかない町
- ・何か一つでも誇りの持てる町にしよう



連絡先
小野地区まちづくり協議会

次回の開催について

次回（第3回）は、平成20年1月18日（金）午後7時から小野公会堂で開催予定です。

今回は、皆さんにお配りしたアンケートの集計の報告と、ワークショップにより作成した夢マップ（地区課題図）について皆で話し合い、小野地区の未来予想図を作成する予定です。都合の良い方はどなたでもご出席くださいますようよろしくお願いいたします。